

高齢者が輝き、若者の未来も輝く

多彩な企画で学び交流し、元気が出る集まりへ参加しましょう



日本高齢者大会のスローガンは「まちから村からの連帯で一人ぼっちの高齢者を なくそう」です。日本は世界一の長寿国ですが、どうすればみんなが長寿を祝福でき、 一人ぼっちを無くし、もっと暮らしやすい長寿社会にすることができるのでしょうか。

日本高齢者大会は、こんな思いを持ち寄り、医療・介護・年金、文化、暮らしや憲法・平 和の問題などを学び交流する場です。さらにより良い地域、まちづくりのため全国の 活動を交流しいろいろな知恵とヒントを学ぶことができます。

高齢期の問題は、今と未来にかかわる全世代の問題です。大会には高齢者と現役 世代、若者も連帯して参加しています。日本高齢者大会は、高齢者自身が参加し運営 する自立した運動です。30年以上の歴史があり大きな意義のある日本最大の高齢 者集会です。



1日目 10月28日(土)14:00~17:00 会場:沖縄コンベンションセンター

- **●歓迎の合唱 ●主催者あいさつ ●来賓あいさつ ●基調報告**
- ●福島からの報告 ●記念講演 ●文化行事 ●物産展



(プロフィール)

「女性記者が見る基地・沖縄」

琉球新報政治部長 島 洋子さん

1967年、沖縄県生まれ。1991年琉球新報社入社。政経部、社会部、中部支社 宜野湾市担当、経済部、政治部、東京報道部長などを経て現職。米軍基地が沖 縄経済の発展を阻害している側面を明らかにした連載「ひずみの構造―基地と 沖縄経済 | で、2011年 「平和・協同ジャーナリスト基金奨励賞 | を受賞。

現在は、全国各地を飛び回り、女性記者の視点で沖縄にある米軍基地の様々 な問題点や米軍基地があるがゆえに沖縄経済の阻害要因となっている事など、 事実を明らかにする活動をおこなっています。



夜の企画

18時~19時30分(全体会後) うたごえ広場 場所:フェストーネ(宜野湾市真志喜3-28-1) 定員:156名 一全体会会場より徒歩5分、参加費1.000円

2日目 10月29日(日)9:00~15:00

9:00~12:00……講座•分科会(右頁—覧参照)

移動分科会 中部地域の基地・戦跡めぐり

嘉手納基地安保の見える丘、読谷チビチリガマ等コース作成中

バス2台 定員90人 参加費2,000円

移動分科会は ①中央実行委員会事務局へ申し込み、申し込み開始は9月1日とします。

- ②定員になり次第締め切り
- ③参加費は当日払い

14:00~15:00… 辺野古集会 名護市瀬嵩の浜

2日目 **10**月**29**日(日)9:00~12:00 講座·分科会

会場 定員 教室 No.

前半:9:00~10:20 後半:10:40~12:00

	云场			秋土	教 至		<i>τ</i> -γ			再即	
学習講座	3号館	202	330		前半	1	高齢者の貧困と下流老人問題	藤田	孝典	NPO法人ほっとプラス代表理事	
				第1教室	後半	2	高齢者の貧困・孤立問題と運動の方向性 -沖縄での地域調査も踏まえて	河合	克義	明治学院大学教授	
		203	330	第2教室	前半	3	「私らしく生きる自由」と憲法・社会保障	日野	秀逸	東北大学名誉教授	
					後半	4	スウェーデンは「生活大国」をなぜ、どう達成したか	日野	秀逸	東北大学名誉教授	
				第3教室	前半	5	高齢者をめぐる医療・介護情勢から求められていること	篠崎	次男	日本高齢期運動連絡会顧問	
		303	200		後半	6	憲法9条・25条をくらしにいかすために 〜生存権保障運動の歴史をふりかえって	安形	義弘	全国生活と健康を守る会連合会会長	
		304 32	320	第4教室	前半	7	基地問題における沖縄の経済問題	前泊	博盛	沖縄国際大学大学院教授	
			320	カサ教主	後半	8	沖縄の自然と基地問題	宮城	秋乃	チョウ類研究者	
		406	200	第5教室	前半	9	少年兵の見た戦場 – 鉄血勤皇師範隊として – 〜現在の沖縄のたたかいと共に語る〜	古堅	実吉	元衆議院議員	
					後半	10	対馬丸事件の当事者として	平良	啓子	大宜味9条の会代表	
		407	200	第6教室	前半	11)	使ってこそ憲法!~憲法の力に確信と展望を~	小林	武	沖縄大学客員教授 憲法学者	
					後半	12	立憲主義が危ない〜沖縄から問う平和的生存権と地方自治〜	徳田	博人	琉球大学教授	
	会場		定員	定員 教室		No.	テーマ	講師・コ		コーディネーター	
分科会		105	60	0 第1分科会		13	健康長寿は口腔ケアから	高良	孔明	沖縄県保険医協会・高良歯科医院	
	3号館	106	96	第2分科会		14)	健康づくりのための楽しい体操実践(ロコモ・筋トレ)を	金谷原國	文則政裕	琉球大学医学部付属病院教授 とよみ生協病院健診センター長 沖縄医療生協・健康づくり委員会	
		201	60	第3分科会		15	高齢者の生きがい、働きがい	建交労・沖縄県本部			
		204	54	第4分科会		16	いま、高齢者の人権は守られているか? 〜高齢者の人権を考える、国連に高齢者人権条約制定を〜			琉球大学教授 高齢期運動サポートセンター専務理事	
	館	301	60	第5分科会		17	今風井戸端会議	福井	典子	福祉倶楽部主宰	
		302	60	第6分科会		18	沖縄の年金制度の特有性を考える	吉田	務	全日本年金者組合沖縄県本部委員長	
		501	70	第7分科会		19	いつまでも健康で美しく、いきいきと過ごすために 〜メイク・スキンケアが役にたちます〜	鈴木	京子	レイラ化粧品 メイクアップアドバイザー	
		502	60	第8分科会		20	まちから村からの連帯をつくる高齢期運動地域連絡会づくり	日本高齢期運動連絡会・東京高齢期運動連絡会			
		503	60	60 第9分科		21)	電力システムを使った高齢者の見守り	コープおきなわ			
	5号館	106	166	第10分科会		22	認知症になっても穏やかに安心して暮せるためには ~まちづくりと合わせて~	城間 仲里	清剛 尚実	城間クリニック院長 沖縄県保険医協会会長・オリブ山病院副院長	
		107	166	第11分科会		23	沖縄の歴史を学ぶ〜琉球処分時代から現代まで〜 沖縄戦の実相 ガマフヤー活動	平良 謝花 具志堅	宗潤 直美 隆松	沖縄県歴史教育者協議会委員長 沖縄タイムス編集委員 遺骨収集「ガマフヤー」代表	
		203	166	第12分科会		24)	若い世代と共に考える沖縄・基地問題	城間ま	₹ゆみ	ママの会@沖縄 沖縄民医連 平和委員会	
		204	166	第13分科会		25	まちづくりの視点から貧困を考える	加藤 安里 竹森	彰彦 長従 鋼	沖縄大学名誉教授 憲法25条を守るネットワーク事務局長 沖縄県高齢者協同組合理事長	
		304	166	第14分科会		26	住民主体の地域包括ケアづくりをめざして	上間 *他4題	進 実践報告	とよみ生協病院副院長 やんばる協同クリニック 地域包括支援センター松川 地域包括支援センター古波蔵 社会福祉法人 沖縄偕生会	
		305 1		第15分科会		27	戦争する国づくりSTOP! 〜自衛隊先島諸島配備と安保問題〜	仲山 岸本	忠克 邦弘	ゆい法律事務所弁護士 岸本内科医院院長(宮古島)	
	7 号 館	201	01 500 第16分科会		狯	28	(シンポジウム) 沖縄のたたかいの歴史から現在を考える 〜非暴力のたたかいの継承〜	池原 阿波根 仲本 佐次日 中村	程秀 興真	反戦地主会事務局長 沖縄合同法律事務所弁護士 ヘリ基地反対協 地方紙研究家 沖縄県統-連代表幹事(コーディネーター)	